

内部統制へ向けてセキュリティマネジメント機能を強化 統合セキュリティログ管理ソリューション「SecureEagle®/SIM」が アンチウイルス、不正侵入防御システム等のセキュリティ運用をサポート

日立電子サービス株式会社（以下「日立電サ」、本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：百瀬 次生）は、統合セキュリティログ管理ソリューション「SecureEagle®/SIM」にお客様システムの運用をサポートする機能を新たに追加し、2008年4月1日より提供開始します。

「SecureEagle®/SIM^{*1}」とは、ITシステムで発生するセキュリティインシデントをモニタリングし、的確なレポートングによってITの内部統制をサポートするソリューションです。

今回、従来から提供している機能に加え、セキュリティシステム運用支援やセキュリティ定期診断をお客様に代わり日立電サがリモートで運用を行う新機能を追加しました。

これにより企業のシステム管理者は、アンチウイルスシステムのワクチンファイル更新などセキュリティシステムの運用作業から監視・分析、レポートングに至るまでフルアウトソースが出来るだけでなく、セキュリティシステムも最新の状態に維持できますので、システムにおけるセキュリティリスクの低減も図れます。

*1：SecureEagle®/SIMとは、約300種類のログをリアルタイムに相関分析することで、セキュリティインシデントを可視化し、さらに日本版SOX法の内部統制や業種ガイドラインの監査エビデンスとして活用できるコンプライアンスレポートの作成機能やフォレンジック装置によるログの集中長期保存機能で内部統制向けセキュリティを支援するソリューションです。

【「SecureEagle®/SIM」新機能の特徴】

1. セキュリティシステム運用支援機能の追加

アンチウイルスシステムや不正侵入防御システム、ファイアウォールなどのセキュリティシステムは、導入後に適切な運用を行うことで、はじめて効果を発揮し続けます。例えば不正侵入防御システムにおいては、最新の不正アクセスを検知・防御する攻撃パターンを適用する作業が発生し、また、アンチウイルスシステムでは、新しいウイルスに対応するためのワクチンファイルが、最新のものに更新されていることを管理することが必要です。

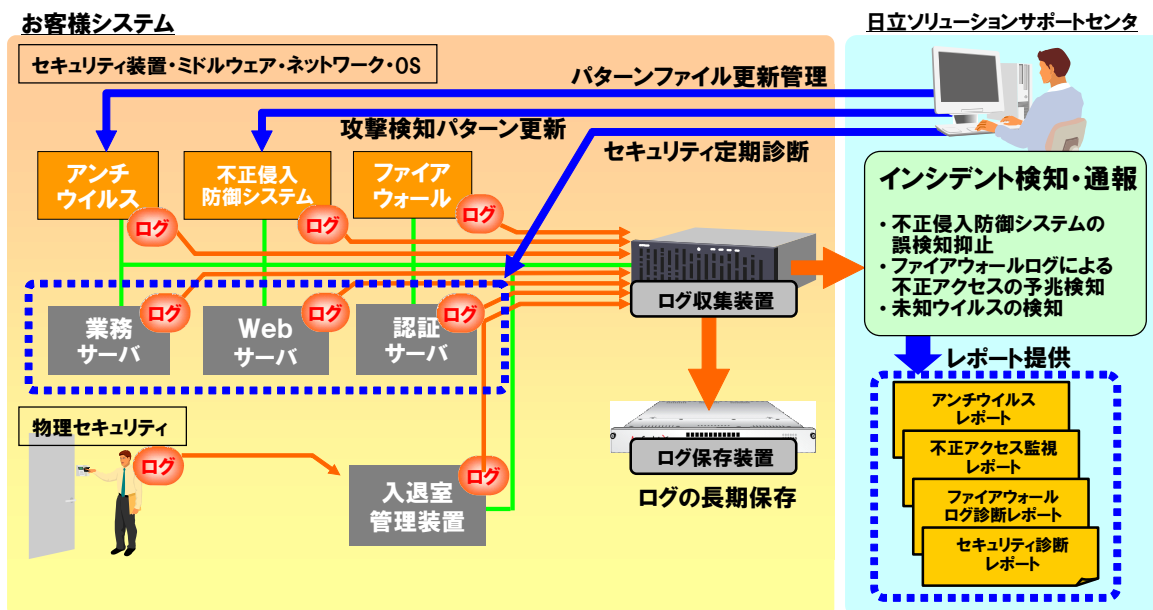
これらの日々必要不可欠となるセキュリティシステムの運用を、日立ソリューションサポートセンタにてリモートで代行することが可能となりました。これにより、お客様はセキュリティシステムの運用作業から監視・分析、レポートングに至るまでフルアウトソース可能となります。

2. セキュリティ定期診断の提供

サーバの脆弱性は日々公開されており、年1回程度の頻度で脆弱性の診断を実施し、パッチを適応してもすぐに別の脆弱性が公開され、サーバが危険にさらされることとなります。また、ベンダから提供されるパッチ情報をウォッチし、自社システムへの影響度を調査することもシステム管理者の運用負荷を増大させる要因となっています。

SecureEagle®/SIMのセキュリティ定期診断は、月1回の非常に高速な診断で、システム管理者の負荷を増やすことなく、セキュリティレベルの維持が可能となります。また、従来のサービスに比べ1回当たりの診断コストを約1/5(当社比)に削減しました。

【SecureEagle®/SIM 提供イメージ】



【お客様のメリット】

1. 日立ソリューションサポートセンタがお客様に代わってセキュリティシステムの維持に必要なとなるパターンファイル更新管理や攻撃検知パターン更新作業等を実施しますので、お客様運用負荷の低減が図れます。
2. セキュリティシステム運用はベンダ製品ごとに個別運用でしたが、今回の機能強化によってお客様システムを最適な状態で一元管理することが可能になり、運用コスト低減とセキュリティレベル向上が図れます。

【提供価格】

費用	サービス項目	サービス価格 (税込み)
一時導入費用	SecureEagle®/SIMサービス導入	¥525,000～
月額費用	SecureEagle®/SIM基本サービス 【費用算出例】	¥390,000/月～
	● 公開サーバ×3台	
	● ファイアウォール×1台	
	● 不正侵入防御システム×1台	
	● アンチウイルスサーバ×1台	
	アンチウイルスシステム運用支援	¥73,500/月～
	不正侵入防御システム運用支援	¥73,500/月～
	セキュリティ定期診断 (月1回診断、10IP迄)	¥31,500/月～

- ※ 上記費用には不正侵入防御システム、アンチウイルスシステムの導入費用は含みません。
- ※ オンサイト対応、定期診断のスポット提供は個別対応となります。
- ※ 網掛け部分が今回追加の新機能。

■日立電子サービス株式会社について

日立電子サービスは、「お客様の飛躍を支えるベスト・ソリューション・パートナーになる」を経営ビジョンに、情報システムにおける企画・調達から設計・構築、導入、運用、保守のライフサイクル全体にワンストップで対応する「統合サポートサービス」を展開。ハードウェア/ソフトウェアが一体となった、より進化したトータルなソリューションを提供。全国 320 カ所のサービス拠点網と日立ソリューションサポートセンタを中心に、24 時間 365 日万全の体制で、安心と信頼の情報システムを“安心の「電サ」”が実現します。

■商品・サービスに関する問い合わせ先

日立電子サービス株式会社
プラットフォームインテグレーション事業部 セキュリティシステム部
【担当：大西、山下】
〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12（三田 MT ビル）
TEL：03-5441-9484（ダイヤルイン）、FAX：03-5441-9261

■報道機関問い合わせ先

日立電子サービス株式会社 社長室広報グループ【担当：^{きどさき}城戸崎、^{うえかわ}上川】
〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12（三田 MT ビル）
TEL：03-5441-9262（ダイヤルイン）
E-mail: ans1@hitachi-densa.co.jp

※SecureEagle®は当社の登録商標です。

※本リリースに記載の会社名および製品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

以 上